

令和4年9月7日


高松市教育委員会  
保健体育課長 殿

学校名 高松市立太田南小学校  
校長名 栗原 美佳

公印  
省略

### 令和4年度 高松市防災教育講師派遣事業報告書

次のとおり、標記事業を実施したので、報告します。

学 校 の 名 称	高松市立太田南小学校
派 遣 内 容	防災教育に関する出前授業
日 時	令和4年9月6日(火) 10:10 ~ 10:55
場 所	高松市立太田南小学校 4年生教室
対 象 者 数 参 加 人 数	児童数 133名 クラス数 4クラス 教職員 5名 その他 0名
内 容 ・ 日 程 等	地震・津波発生の仕組み、発生時の対応等
取 組 に お け る 成 果	<p>・ 帰り道にこんな危険があったらどうするか、という児童にとって身近な課題を具体的に取り上げてくださったので、自分の状況をイメージしながら考えることができた。</p> <p>・ 防災用の大きいハンカチを準備してくださり、何に使うかの予想を話し合ったうえで、使い方を実演したので、児童にもよく理解できていた。</p> <p>・ 防災リュックや避難場所、災害時伝言ダイヤルなど、おうちの人と話し合っておくべきことを、はっきりと教えてくださったので、学校で取り組んでいる「防災家族会議」とも繋ぐことができた。</p> 
今 後 の 課 題	<p>・ 内容が盛りだくさんで、とても勉強になったのだが、一つひとつにかけられる時間が短かったのが残念だった。せっかく大切なことを教えてくださったので、もう少し時間を確保して、しっかりと中身を考えながら取り組みたい。</p>

注) 当日の写真、資料等がありましたら、添付してください。

ワークシート

# ほうさい授業

しん づなみへん  
～地震・津波編～

なまえ か  
お名前を書いてください

さいがい 災害がおこったときは、ひとりひとりの正しい知識や日頃の備えがとても大切です。  
 今日じゆぎょうの授業で覚えたことおぼや考えたことかんがをメモして、家族かぞくや先生せんせいと地震じしんに備えるそなるときに役立やくだててください。

## メモ

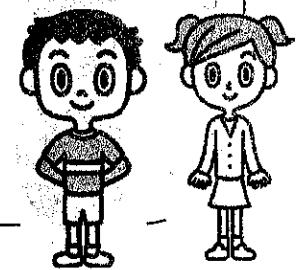
地しん → 火事や津波になる。 → きけん  
 プレートがずれる ↑ 海や川のはんらん  
 高いところに、にげる  
 津波  
 遠くへ、のぼる  
 海  
 津波  
 場所  
 まち合わせ  
 ぼうさいリュック  
 おいてある場所  
 かんづめ  
 ぼうさいリュック  
 ぼうさいリュック  
 ぼうさいリュック

みんな場所  
 まち合わせ  
 ぼうさいリュック  
 おいてある場所  
 かんづめ  
 ぼうさいリュック  
 ぼうさいリュック

海、津波が多い  
 帰り道 → 地しん  
 ランドセルで頭を守る  
 かんづめ → すぐに走ってにげる  
 海の近く → 地しん → 高い所にかくみんな

## 今日学んだこと

いつ地しんが起きるか分からないから、もしものために、ひつ用な物をきめたり、みんな場所、その時にみんな場所に行く、ルートを話し合っておく。  
 ぼうさいリュックをどこにおくか、しっかり話しておく。  
 いちおう車にもおいておく。



ワークシート

# ぼうさい授業

しんじゆ づなみへん  
～地震・津波編～

なまえ か  
お名前を書いてください

さいがい たいせつ  
災害がおこったときは、ひとりひとりの正しい知識や日頃の備えがとても大切です。

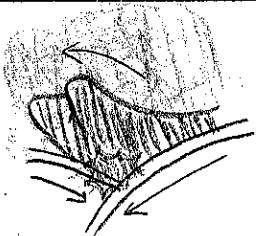
じゆぎょう おぼ かんが かせく せんせい じしん そな  
今日の授業で覚えたことや考えたことをメモして、家族や先生と地震に備えるときに

やくだ  
役立ててください。

## メモ

〈地しん〉

火災、津波 } 命にかかわる。



〈日本の1日におこる地しんの数〉

・やく1日に300回くらい

・海川の近くはきけん

・川の上... オリンピックせん手が

の水走るくさいの速さ(時速3.6km)

・水の中... 自動車が走るくさいの速さ(時速80km)

→ すぐに  
高い所へひな

〈ひなん場所〉

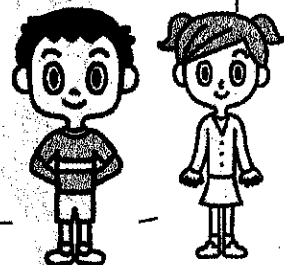
学校、コミュニティーセンター、ひなん所など。

〈さいがい用伝言ダイヤル〉171

・持ち合わせ場所、ひなん場所 } 話合っておく。

## 今日学んだこと

- ・地しんがおきた時、タオルで止血や、ヘルメットの変わり、よごれとりなど、タオルだけでできることを少しでもして、地いきの人たると安全をかくほしようと思いました。
- ・自分にできることは何かを考え、もし地しんがおきた時のためにそなえる。



ワークシート

# ぼうさい授業

しん づなみへん  
～地震・津波編～

なまえ か  
お名前を書いてください

さいがい 災害がおこったときは、ひとりひとりの正しい知識や日頃の備えがとても大切です。  
 今日じゆぎょうの授業で覚えたことおぼや考えたことかんがをメモして、家族かぞくや先生せんせいと地震じしんに備えるときに役立やくだててください。

**メモ**

<地震> 1日に300回くらいも  
 <火事> 命にかかわる  
 <つなみ>

海や川の近くはきげん  
 水の中では、車が走る速さで  
 川では、オリンピックせん手が走るくらいの速さ

防災グッズ  
 ・タオル・土皿(ほろたい)  
 ・豆鮎に敷く・よごれをふく  
 ・ランチョンマット・小さい子の目じるし  
 ・気分かん

防災リュック→おく場所をきめる。

川でもつなみはおこるだと思ひました。ほかにもつなみかそんな速いのは矢明なかつたので、これからもしつなみがきたらすぐ高い所へにげないと思ひました。

さいがい用伝言ダイヤルのことも家族に話してひな人戸やまぢ合せ場所もしっかりと決めたいです。

<りりり道> ガラスばりのたて物  
 かたい物で頭を守る。  
 ブロックのせまい道  
 広い道へにげる  
 海の近く→高い所へにげる

<さいがい用伝言ダイヤル>  
 171 まぢ合せ場所  
 ひな人場所を言ひ合ひておく

<ひな人戸> い電、だん水  
 少ないスペースでたくさの  
 入と同じ場所、ポラン

ほかにもいろいろ。  
 家方矢ともそうだし

